

昭和大学保健医療学部アドミッション・ポリシー（入学受入れの方針）

昭和大学保健医療学部は、「至誠一貫」の建学の精神のもと、「医系総合大学の特徴を活かし、真心と情熱を持って保健医療の発展と国民の健康増進、福祉の向上に寄与する優れた看護師、保健師、理学療法士、作業療法士の育成」を教育目標としています。そこで保健医療学部のカリキュラムを修得し、卒業時に求められる能力を達成できる学生として日々の学習と多様な経験の中から以下の能力を入学時まで身に付けている人を求めます。

《看護学科・理学療法学科・作業療法学科共通》

1. 科学的思考の基本となる理科系科目の基礎学力を有する人
2. 医療を通じた国際貢献に関心を持ち、英語の基礎学力を有する人
3. 人間に関わることに強い関心を持ち、豊かな人間性と倫理観を有する人
4. 基本的なコミュニケーション能力を有する人
5. 1年次の全寮制共同生活・学習に積極的に取り組める人

《看護学科》

6. 論理的思考をもって看護学を探究しようとする人
7. 自分の感情・思考・行動を省みることができる人
8. 人の痛みを感じ取ることができる人

《理学療法学科》

6. 理学療法を学ぶ目的が明確で、情熱のある人
7. 身体の構造や機能に関心がある人
8. 身体障がい、スポーツ、アート等における身体運動に関心がある人

《作業療法学科》

6. 作業療法学を通して、人への援助に貢献したい人
7. 個人の生活に関心がある人
8. 個人の幸せ、価値観に関心がある人

【推薦入試】

1. 基礎学力テストにより、英語、数学、理科（物理、化学、生物のうち1科目）の基本的な学力を有するか判定します。
2. 小論文試験により、科学的思考力、人間性と倫理観、課題に対する理解力、自身の考えを明確な文章で表現する能力等を判定します。
3. 面接試験により、高い学習意欲、本学に対する明確な志望動機、協調性やコミュニケー

ション能力、高等学校時代の諸活動の状況等を評価します。

4. 調査書、願書等の提出書類の内容を考慮し、評価します。

【一般入試（選抜試験Ⅰ期・Ⅱ期）】

1. 学力試験により、英語、数学、理科（物理、化学、生物のうち1科目）について基本的学力を十分に有するかを判定します。
2. 面接試験により、高い学習意欲、本学に対する明確な志望動機、協調性やコミュニケーション能力、高等学校時代の諸活動の状況等を評価します。
3. 調査書、願書等の提出書類の内容を考慮し、評価します。

【大学入試センター試験利用入試（A方式：センター利用入試）】

1. 大学入試センター試験の結果をもとに、看護学科及び作業療法学科については、英語、国語・数学・理科（物理、化学、生物のうち1科目）から受験者が選択した2教科、理学療法学科について、英語、数学、国語・理科（物理、化学、生物のうち1科目）から受験者が選択した1教科について基本的学力を十分に有するかを判定します。
2. 面接試験により、高い学習意欲、本学に対する明確な志望動機、協調性やコミュニケーション能力、高等学校時代の諸活動の状況等を評価します。
3. 調査書、願書等の提出書類の内容を考慮し、評価します。

【大学入試センター試験利用入試（B方式：地域別選抜入試）】

1. 大学入試センター試験の結果をもとに、看護学科及び作業療法学科については、英語、国語・数学・理科（物理、化学、生物のうち1科目）から受験者が選択した2教科、理学療法学科について、英語、数学、国語・理科（物理、化学、生物のうち1科目）から受験者が選択した1教科について基本的学力を十分に有するかを判定します。
2. 面接試験により、高い学習意欲、本学に対する明確な志望動機、協調性やコミュニケーション能力、高等学校時代の諸活動の状況等を評価します。
3. 調査書、願書等の提出書類の内容を考慮し、評価します。